

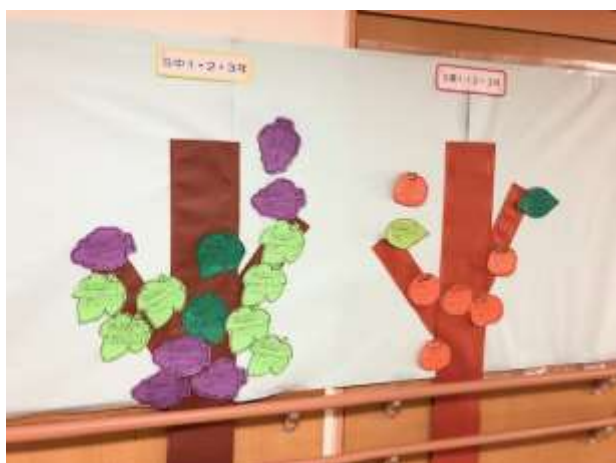
# 本を読んで読書の木をつくろう！

鹿本学園では30年10月・11月の読書推進月間の取り組みに合わせて、読んだ本の紹介を行う、「本を読んで読書の木を作ろう！」という取り組みを行いました。児童・生徒が読んだ本の中から選んで1人1枚葉っぱや果実の記入用紙に書いて、それぞれの学年の木に貼り付けて行くという活動です。最初はまばらだった木も取り組みが進むにつれてにぎやかになりました。御来校の際には、図書室隣の中高家庭科室の廊下側の壁をぜひ御覧ください。

児童・生徒がどんな本に興味をもっているか、本を読んだ後にどんなとらえ方をしているかがよく分かり、司書教諭としてもとても参考になりました。



準備が済んだ状態です。肢体不自由教育部門（S部門）で4本、知的障害教育部門（N部門）で5本の木を用意しました。

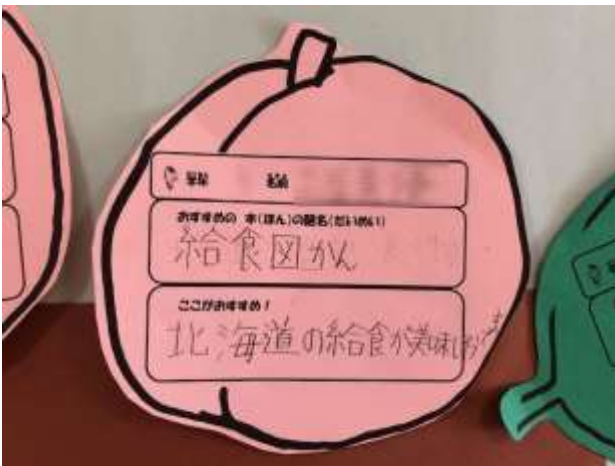
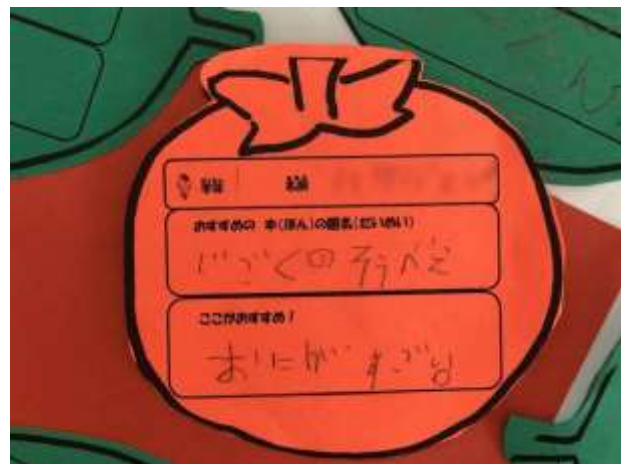
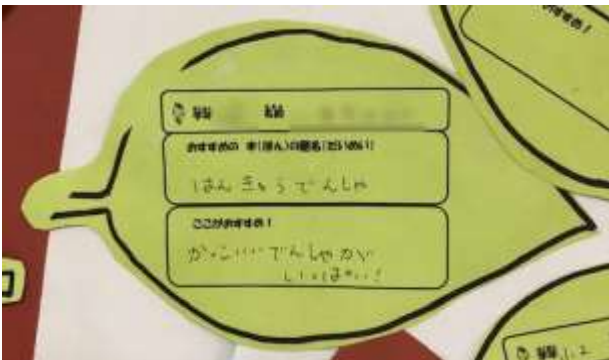


10月末の様子です。少しずつカードが貼られてきました。

次のページもあります



12月の様子です。たくさんのカードが貼られて随分とにぎやかになりました。



実際に貼られたカードの一例です。児童・生徒の書字の課題により、教員が聞き取って書く場合や自分で書いたりしています。

担当：情報メディア部学校図書館担当（司書教諭）